

③ 皆さん、まちの課題や問題はどこにあるのか、どうすれば元気なまちになるのか、とどんな議論して下さい



④ やっぱりオープンカフェですよ。オープンカフェ！どうしてオープンカフェなのよ！



⑤ 市民が主役でなければまちづくりはできませんよ。市にどんどん私たちの声を取り上げてもらいましょう。



⑥ 民間で市役所を建てて、市に貸すっていうのはどうですかねえ。市の財政も厳しいから、良いアイデアかも。



⑦ まちへ行く理由って何かな？うっくん…暇つぶしかな？そっだ！「暇つぶしのできるまち」をテーマにしよう！



⑧ ほら、この辺の道路がね、ちよっと歩きにくいよね。どれどれ…。なるほど、僕も思いますよ。



⑨ うっくんなかなか鋭い議論してますねえ。開発、支庁など行政機関の方達が耳を傾けています。



⑩ え、今日私たちが議論したのは…。といった感じで毎回、各テーブルの代表者が要点を発表しています。



いるね」「だったら、もっと観光に力を入れたらいいんじゃない」

「ここでは、他のまちに自信を持ってわがまちを紹介できるようにするために、留萌の顔をつくらうと話し合っているようです」

テーブル3

「空き店舗が多くて、暗いイメージがあるわ」「商店街が長すぎるよ」「休憩する場所がないし、くつろげる場所もないよ」「まちにこみが散乱していて汚いなあ」「駐車場や公園の整備も中途半端ね」「道路の段差が多いわ」

「このグループは、商業をどのように再編するのかについてと、街なかの基盤整備のあり方について話し合っているようです」

「以上のように、各グループで様々な意見が出され、第一回目のワークショップが終了しました。こうしてみると、自分の意見を自由に言えるのが、ワークショップの良いところのようです」

第2回ワークショップ

「テーマを決めよう」

第二回目のテーマは「テーマを決めよう」。

これは、前回話し合った内容からテーマを絞り、メンバーたちが「したいこと、やりたいこと、求めることをドンドン出して、誰がどんなことをすればいいのかを掘り下げていこう」というもの。

今回から、5つのグループで話し合うことになりました。さあ、各グループからどんな意見が出ているんでしょうか。

Aグループ

「増毛町の観光、小平町の福祉との広域連携や機能分担を実現するために、まず留萌の都市機能を再生しよう」「コンパクトでわかりやすいまちづくり、安心・安全なまちづくりをしよう」

Bグループ

「骨格となる交通網や地形状況、商店街の変遷などをふまえ、中心市街地に求められる機能と整備のあり方や、中心市街地を支援する周辺設備のあり方を考えよう」

Cグループ

「中心市街地のまちづくりは『市民』にとって一番便利なものづくりを進めること。市民のやる気を起こし、計画段階で市民の声をもっと組み入れてもらえるシステムが必要」「高齢化社会へ向けた都心居住のあり方や公共施設の集積による利便性向上が必要」

Dグループ

「駅前のアーケード建替え、事業主の意識改革、地場産業の育成、駅前市場をモールドにするなどして魅力ある商店街にする。」「みつばちハウスの市民開放、店先にベンチを設置、フラワーボックスを設置、旧くいに購入して市民解放区にするなどして親しみやすいまちにする」

Eグループ

「副港を中心とした周辺整備を行い、中心市街地の再整備・再編を図る」

第3回ワークショップ

「総まとめしよう」

第3回目のテーマは「部品を見つめよう」。

これは、「中心市街地を活性化させるためには何が必要で、それがどうして必要なのか」を話し合い、具体的な事業に結びつけようというもの。さあ、どんな意見が出たのでしょうか。

Aグループ

「私たちはこれが必要だと思う」「やすらぎや憩いの場が必要だと思う。それに、イベントのできる多目的な施設も必要だね。あと、特徴のあるショップピング街にすることや、街に来る人のための駐車場の整備も必要よね」

▼なぜ必要なの？

「やっぱり、まちには市民が憩える場、集える場が必要だと思ふ。それに、単一目的でなく防災施設を設置するなどして、多種多様な機能を持たせることで、魅力のあるまちになるから」

Bグループ

「私たちはこれが必要だと思ふ…」

Cグループ

「私たちはこれが必要だと思ふ」「高齢者にまちの中に住んでもらうため、いろいろな便利な施設が必要だと思ふよ」

▼なぜ必要なの？

「中心市街地が市民生活の場と考え、商店街が中心となつて必要なサービスや施設を提供し、それが実現するよう努力しなければならぬから(商業人としての覚悟)」

Dグループ

「私たちはこれが必要だと思ふ…」

「副港を中心に半径600mの範囲内に、市役所や公民館、公園などの公共施設、公営住宅やシルバーマンションなどの居住施設、コミュニティ…」

Eグループ

「私たちはこれが必要だと思ふ」「空き店舗の活用や公共施設ゾーンを創ることが必要。それに、商店街の再編や郊外大型店の出店規制エリアも必要よ」

▼なぜ必要なの？

「なにより中心市街地に『にぎわい』を創らなければならぬ。現在の道路整備は、バイパス化し中心市街地を通らないうで留萌をぬけてしまう。だから、外から来る人の誘導が必要。さらに、大型店を中心部に誘導して、中心市街地の集客力アップを図ることが必要だから」

「さらに具体的な意見が出てきて、中心市街地活性化のための部品が見え始めているみたいです」